

一般質問(要旨)

●質問者

9月12日(月)

福地 源一郎
(いばらき自民党)

上野 高志
(日本共産党)

中村 修
(いばらき自民党)

9月13日(火)

志賀 秀之
(いばらき自民党)

二川 英俊
(民進党)

先崎 光
(いばらき自民党)

9月14日(水)

八島 功男
(公明党)

石田 進
(いばらき自民党)

磯崎 達也
(いばらき自民党)

9月15日(木)

石井 邦一
(いばらき自民党)

飯田 智男
(自民県政クラブ)

本澤 徹
(いばらき自民党)

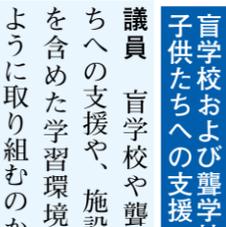


福地 源一郎 議員
いばらき自民党
日立市選出
一括方式

本県における企業誘致の成果

議員 全国に先駆けて企業誘致に取り組む、全国トップとなった企業誘致の結果が、本県にもたらしたこれまでの成果は。

知事 日野自動車や雪印メグミルクなど最近十年間で年平均約六十社に立地いただいた。平成十五年からは昨年までの立地企業へのアンケートでは、一万五千人超の新規雇用が見込まれるなど、企業誘致は、働く場の確保や税収の増加、地域の経済活性化に寄与し、人口減少対策にも大変有効と考える。



中村 修 議員
いばらき自民党
取手市選出
一括方式

盲学校および聾学校の子どもたちへの支援

議員 盲学校や聾学校の子供たちへの支援や、施設の改修・更新を含めた学習環境の整備にどのように取り組むのか。

教育長 ICT機器を活用した授業改善や長寿化の視点に立った施設の適切な維持・更新など、視覚や聴覚に障害のある児童生徒の自立と社会参画を目指し、ソフト・ハード両面から学習環境の整備に取り組む。
(ほかに、高齢者および子供の貧困対策、難病患者への取り組みなども質問)



本県に立地した雪印メグミルク阿見工場



上野 高志 議員
日本共産党
取手市選出
一括方式

障がい者福祉の充実

議員 取手・竜ヶ崎圏域の障がい者入所施設は人口十万人当たり三十四人と少ない。七十歳の父親は「取手から息子がいる大洗まで週に一回通っているが、あと何回会えるのか」と言っている。入所施設を増やす計画についての所見は。

東海第二原発の再稼働中止

議員 震災後、全国で起きたマグニチュード五以上の地震の四分の一が本県に集中している。これほどの地殻変動が起こる中、国任せでは県民の命は守れない。東海第二原発の再稼働中止への決断は。

知事 日本原電では、地震の都度施設を点検し、新たな異常は確認されていない。県でも、東海第二発電所の安全性をしっかりと検証し、再稼働については今後さまざまな状況を踏まえ判断していく。
(ほかに、取手競輪場の廃止と街づくり、就学援助制度なども質問)



志賀 秀之 議員
いばらき自民党
北茨城市選出
一括方式

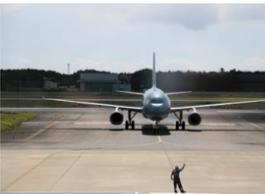
北関東磐城五県知事会議を踏まえた今後の展望

議員 先般開催された北関東磐城五県知事会議を踏まえ、福島第一原発事故に伴う風評被害対策、茨城空港における国際線の就航対策について、今後どう取り組むのか。

宿泊施設の魅力向上

議員 宿泊観光客の受け入れ体制の強化を図るため、どのようにハード・ソフトの両面から宿泊施設の魅力向上に取り組むのか。

知事 風評被害対策に係る食品の輸入規制解除については、国への要請などを粘り強く継続するほか、徹底した放射性物質検査を着実に実施する。国際線の就航対策については、海外の航空会社に対し、着陸料の軽減措置に加え、茨城空港の特長をアピールしていく。
(ほかに、県内農産物の輸出拡大、中学校での部活動休養日に関する問題なども質問)



茨城空港にさらなる国際線の誘致を



中村 修 議員
いばらき自民党
取手市選出
一括方式

ライフスキル教育の推進

議員 子供たちのライフスキルが落ちていと感じており、非常に危惧している。ライオンズクラブのような有効な教育プログラムを活用し、ライフスキル教育を推進すべきだが、所見は。

教育長 研修講座においてライフスキルに関する内容を盛り込み、教員の指導力向上を図っている。ライオンズクラブなどにおけるプログラムの趣旨を浸透させるなどして、今後とも子供たちの生きる力を育む教育を一層推進していく。

本県のおもてなしの推進

議員 県民のおもてなし力の向上とともに、専門的な窓口を空港や駅など本県の入り口に当たる場所に設置し、観光客を迎える体制を整えるべきと考えるが、本県のおもてなしをどう推進するのか。

知事 窓口担当者ももとより、広く県民の方々に「観光マイスター」の取得を働き掛けるほか、県内各地域で「おもてなし講座」を開催するなど、全県的なおもてなしの推進を図っていく。
(ほかに、待機児童の解消、認知症への対応対策なども質問)



おもてなし県民大会の様子

決算特別委員会を開催しました

決算特別委員会(鈴木 本亮寛委員長)では、九月十五日に付託された「平成二十七年年度茨城県公営企業会計決算の認定」ほか一議案について、九月二十六日に委員会を開催し、審査を行いました。

審査に当たっては、公営企業を所管する企業局、病院局、土木部の各部局から事業実績などの説明を聴取するとともに、監査委員に審査を行い、第四回定例会の会期中の委員会において総括質疑、採決を行う予定です。

※【ライフスキル】…世界保健機関(WHO)は「日常のさまざまな問題や要求に対し、より建設的かつ効果的に対処するために必要な能力」と定義している。
※【ライオンズクエスト】…ライオンズクラブが普及活動をしているライフスキル教育プログラムのこと。